

# が聞きたい!

14人が  
登壇

## いっぱん質問



蓮子 幹夫 議員

**市長** 桜島の火山活動は過去最速のペースとなっているが、県が毎年行っている農作物被害の調査

問う。  
**菊永** 桜島の降灰が、南薩地区にも数回飛散しているが、本市の農作物への被害状況、支援策及び摘採前の茶園洗浄機・洗浄脱水施設の整備状況を問う。



菊永 忠行 議員

### 降灰対策

**被害状況及び農家への支援策は**  
市長／国・県事業を積極的に導入する

によると、本市の被害は平成23年度が16億6千万円で、お茶が約6割強を占めている。農家への支援策については、活動火山周辺地域防災官農対策事業及び県の日本一茶産地プロジェクト事業を積極的に導入し、ビニールハウス・茶生葉洗浄脱水施設及び茶摘採前洗浄機などの整備を行っている。  
**菊永** 支援策は、農家と行政が一体となって取り組まないといけない。また、水不足も懸念されるが、どのように進めていく考えか。

### 補助金

**各種団体等への補助金は**  
市長／公平性を確保しながら交付したい



灰が付着した茶葉の洗浄

**茶業課長** 知覧地域では市の水道水を利用してはいるが、今後茶生葉洗浄機の設置が増えると、市の水道水だけでは不足することが予想されるため、地下水のボーリングも検討したい。

**蓮子** 旧穎娃町地域内の青色パトロールに対する助成、また、市交通安全協会への補助金を、増額するように検討する考えはないか。  
**市長** 各種団体等への補

# 市政のここ

## 市長の政治姿勢を示せ

市政

市長／市民の声は聴いている

**亀甲** 市民が行政に何を望んでいるか、なかなか市長は聞くことをしてくれない。また、行政が何をやるうとしているのか分からないという声を最近多く耳にする。市民の声を反映させるため、どのような取り組みを行っているか。

**市長** 南九州市では市民の意見を市政に反映させるため、パブリックコメント手続き、説明会や意見交換会などの各種機会、市民が主体となって原案から作り上げていく市民会議、アンケート調査など様々な市民参加の方法により意見を聴取している。



市政懇談会



亀甲 俊博 議員

て、これを進めていこうとは思いませんし、ただ一から十まで、住民の皆さんの意見を聴いてこれを進めていく気もないところです。

その他の質問  
・特定不妊治療費の助成  
・胃がん対策



穎娃地域の青色パトロール

助金については20年度に「見直しに関する指針」を示し、23年度に見直しを行った。補助金の目的・成果、必要性について検討し行財政改革を進めてきたが、各団体の内容等も大きく違うので公平性を確保しながら交付したい。

土地の名義変更の処理をどのようにする  
考えか  
市長／登記事務体制を整備し進めていく

**蓮子** えい二枚貝栽培センター跡地の売却において、土地の一部が名義変更されておらず、同じ土地を二回買うとして不利

益を被ることとなるが、土地の売買のトラブルを未然に防止するために入会林野事業を再度導入する考えはないか。  
**市長** 市有地の未登記は2972筆ある。今後、登記事務体制を整備し、専門家にも相談しながら進めていく。  
入会林野事業については、入会集団の意向を確認しながら取り組むたい。

# 消防 広域化の取り組みは 市長／指宿との広域化に努力する



竹迫 毅 議員

**竹迫** 消防広域化の取り組みについて、無線デジタル整備の財源負担を含め、4市協議から現在までの経緯は。

**市長** 国の消防広域化の基本方針が策定され、県は平成20年3月、消防広域化推進計画を策定した。

本市は枕崎市、南さつま市、指宿市による「南

薩地域消防広域化運営協議会」を設立し、7回協議したが、本部位置で意見がまとまらず解散した。その後、枕崎を除く3市で協議したが本部位置で意見集約できなかつたので3市の協議は断念した。

8400万円の経費削減になる。  
**竹迫** 経費削減は本市にとつても大事である。また、2つの組合に加入し、股裂状態であることにより市内での救急、救助、消火にも支障があり、これらの解決のためにも指宿との広域化実現に努力すべきと思うがどうか。  
**市長** 実現するよう努力したい。



消防広域化住民説明会



深町 幸子 議員

**深町** 平成23年6月議会において、「市民音頭の制定につきましては、市民体育大会や各地域の祭り等市民参加の行事などで、歌い踊られることにより、市民の融和が図られ愛郷心を養うなどの効果が期待される。今年度職員で構成をいたします検討委員会を設置し、平成24年度の予算化に向けて準備を進めてまいりたい」と答弁している。市民音頭制作に向け、庁内検討委員会が設置され準備が進められていると思うが、これまでの経緯と今後の計画を問う。

**市長** 市民音頭の制作については、本年3月に職員10人で構成する庁内検討会を設置し、市民音頭制定委員の選定や制作に向けた工程について協議している。

# 市民音頭 今後の計画は 市長／平成25年度に決定する



市民体育大会での集団演技

制定委員は、各種団体、学校関係者、学識経験者、市役所職員など18人を決定する。

詞を広報誌やホームページで募集し決定する。曲と振り付けは平成25年度に決定する計画である。

## 市民アンケート

### 調査の分析は

### 市長／基盤づくりが図られた



西 次雄 議員

**西** 合併に関する市民アンケートの調査結果を、どのように分析しているか。

**市長** 「保険・医療・福祉」「教育文化」「社会基盤・生活環境」「コミュニティ・その他」は比較的评价が高く、融和や一体感の促進など基盤づくりが図られた。

「産業・経済」「公共料金等」は厳しい評価となっているが、長引く景気低迷など、国の社会経済情勢や施設使用料などの統一によるものが大きく影響しているものと考ええる。



市民アンケート回収ボックス

**西** 「合併して良くなかった」が30%で、「良かった」の22%を上回っている結果をどう判断するか。

**市長** これまで慣れ親し

んだ旧三町への思い入れや人事異動により顔見知りの職員が減ったこと、合併協議で施設使用料など統一を図ったことにより、地域によっては負担増となったことなどが影響していると考えている。

その他の質問  
・学校のいじめ防止対策

## 対象者へ 助成の考えは

### 市長／25年度の予算化に向け検討



山下つきみ 議員

**山下** 少子高齢化の進展と人口減少が続く中、不妊治療費助成を実施している自治体が増加している。高額な治療費を要することから対象者に助成を行い、少子化対策に取り組む考えはないか。

**市長** 本市においても更なる少子高齢化の進展が予測されることから、地域の活力を維持していくためにも、定住促進、福

## 不妊治療費助成申請受付窓口 不妊に関する一般相談窓口

| 対象    | 名称       | 所在地                            | 電話番号         |
|-------|----------|--------------------------------|--------------|
| 鹿児島県窓 | 加世田保健所   | 〒 897-0001<br>南さつま市加世田村原 2-1-1 | 0993-53-2316 |
|       |          | 〒 897-0215<br>南九州市川辺町平山 6978   | 0993-58-3223 |
| 南九州市窓 | 穎娃保健センター | 〒 891-0792<br>南九州市穎娃町牧之内 2830  | 0993-36-1111 |
|       | 知覧保健センター | 〒 897-0302<br>南九州市知覧町郡 17530   | 0993-58-7221 |

※一般相談窓口のほかにも専門相談窓口もございます。詳しくは各支所保健センターにてお問い合わせください。

祉の充実、生活環境の整備等が必要である。

不妊治療については効果が確認できたので、25年度の予算化に向けて検討する。

**山下** 倒壊のおそれがある箇所をどのように保存するか。

## 清水磨崖仏群の倒壊防止対策は

**市長** 磨崖仏群の中の大五輪塔は倒壊の可能性が高く、現代に貴重な文化財としての情報を残すため、詳細な記録取りを行っている。本市の貴重な観光資源でもあることから、関係機関と連携し、保存工法の検討をしていく。

# 立体交差を 要望する考えは

縦貫道

市長／総合的に検討する  
よう要望する



塗木 弘幸 議員

**塗木** 南薩縦貫道「霜出道路」は整備区間に指定され調査測量が行われており、平面交差で計画されているが、市道との交差点も多く非常に危険であるため、立体交差を要望する考えはないか。

**市長** 側道を設けることで市道等を集約し交差点を少なくする。ただし、地形的な条件によっては

立体交差となりうる。総合的に検討するよう要望していく。

降灰による茶の被害  
状況と今後の対策は  
市長／降灰対策事業を  
活用していく

**塗木** 桜島の爆発は、本年史上2番目の早さで700回を超え、南九州市においても一番茶、二番茶の生産期間に10回の降灰が確認されている。茶

農家への被害状況と今後の対策を問う。

**市長** 県茶市場に出荷し不落となり返品されたお茶が一番茶で25件、二番茶で317件あり甚大な被害が発生した。今後の対策として、降灰対策事業を活用し、能力の高い洗浄脱水機や摘採前洗浄機を計画的に導入していく。

その他の質問  
・市道の整備



南薩縦貫道川辺インター

# エコ対策

公共施設の  
照明器具のLED化は

市長／計画的に進める



蔵元 慎一 議員

委託料の業務見直しを  
市長／効率的な予算執行を目指したい

**蔵元** 国会は、社会保障と税の一体改革関連法を可決、消費税増税がある

**蔵元** 首相官邸前では、脱原発を訴えるデモが行われ、日本のエネルギー政策は大きな転換を迫られている。再生可能エネルギーの創造、エコ事業への取り組みの観点から、庁舎、各公共施設、防犯灯などの照明器具を計画的にLED化する考えは。

**市長** 財政状況などを考慮すると、一挙に行うことは困難であるが、施設整備や改修に合わせて、計画的にLED化を進めていく。



平和会館で使用されているLED電球

予定である。委託料はその影響が大きいですが、価格の適正化、業務の集約化によるスケールメリットなどを図り、財政の健全化や費用対効果の観点から、委託の仕様書など、業務の内容を見直す考えはないか。

**市長** 24年度予算編成から諸経費率について統一している。今後とも費用対効果を考慮し、より効率的な予算執行を目指したい。

## 岩崎育英基金

### 有効な活用策は

#### 教育長／現在の運用を遵守



満留 秀昭 議員

市に3000万円の基金残高があり、それが眠っている現状である。その3000万円を岩崎育英財団に返したらと考えるが、市長の見解を問う。

**市長** わずか利子が5000円でも貴重な財源になると思うことから、返すというのともいかなものかと思う。

#### その他の質問

・清水磨崖仏群大五輪塔の倒壊防止対策

**満留** 預金利率が非常に低い中、基金利子のみの活用では、現行また、将来的にも有意義な活用は望めないと考えるが、有効な活用を見いだす考えはないか。

**教育長** 運用については、「基金の取り崩しをすることなく、基金から生ずる利子を青少年の健全育成に関する事業に充当すること。」という取り決めがなされているので、現在の運用を遵守していきたい。



倒壊の恐れがある大五輪塔

## 検討委員会の状況は

### 市長／既存施設の延命化を図る

#### 火葬場



吉永 賢三 議員

**吉永** 火葬場検討委員会が、4回開催されているが、これまでの検討状況を問う。

**市長** 川辺火葬場は、男女別トイレの改修及び1号、2号炉の改修を行い、延命化を図る。

・穎娃浄楽苑1号、2号炉の延命化の改修を完了させた後に一部事務組合

加入の手続きをすること。また、既存施設をできる限り延命し、限界に近づいた時に市で1施設あるいは南薩地区衛生管理組合管内で調査を行うなど意見が出ている。

#### 消防広域化への取り組みは

市長／2市での協議を進めている

**吉永** 消防広域化に向けてこれまでの取り組みを問う。

**市長** 平成24年4月の広域化に向けて、4市で平成23年7月までに7回協

議し、幹事会を11回、専門部会などを61回開催し検討したが、協議項目の調整が進まず、また本部位置については、最後まで意見がまとまらなかった。平成23年7月に協議会を解散し、その後3市での協議でも意見集約ができず、3市での協議についても不可能と考え、平成24年7月に指宿市、南九州市消防広域化協議会を設立し、2市との広域化に向けて協議を進めている。

その他の質問  
・河川管理



改修が待たれる川辺火葬場

## 消防広域

# 防災行政への取り組みは

## 市長／消防署の設置で消防力・防災力は高まる



田畑浩一郎 議員

**田畑** 現在の分遣所方式で防災力や救助体制は十分と考えるか。また、消防広域化をどのように進め、防災行政に取り組んでいく考えか。

**市長** 消防署のない市は県下19市の中で本市だけである。救助工作車など



広域化が進められている指宿地区消防組合

の資機材不足や人員不足のため、防災力や救助体制は十分なものではないと考えている。

市民の安心安全を守るためには不可欠なものであり、指宿市との消防広域化を進めることで、消防署の設置も可能となり、財政状況の厳しい中、経費削減にもつながるものと思う。また、救助工作車などの資機材の充実

も図られ、南九州市の消防力・防災力が高まっていくと考えている。

## 南部出張所

# 存続する考えはないか

## 市長／「合併協議会」の決定を尊重したい



内園知恵子 議員

守っていかねければならないと思う。

**総合支所方式を堅持する考えは**  
市長／当面は、総合支所方式で

**内園** 総合支所方式を堅持する考えは。

**内園** 南九州市役所南部出張所は、南部地域住民の総合的暮らしの安定を図るため、ぜひ必要と考えるが、どう思うか。

**市長** あれば便利だが、地域バランス等を考えると「合併後5年以内に廃止する」との合併協議会の決定を尊重せざるを得ない。

**内園** 利用状況は。

**知覧支所長** 若干は伸びている。

**内園** これから高齢化も進み、車に乗れない方など弱者のためにも存続できないか。

**市長** 約束は約束で



本年度末で閉鎖する南部出張所

**市長** 耐震は、震度7程度を想定し、年次計画的に耐震補強工事を実施する。従って当面は、現在の総合支所方式、一部分庁方式でいく。

**内園** 庁舎のあり方市民検討委員会のなかで、「調査研究し、新庁舎建設の方向性を示せる様にした」とあるが新庁舎を造る考えはあるのか。

**市長** 新庁舎を造るとは一回も言っていない。

その他の質問  
・高齢者対策  
・住宅リフォーム助成制度

## 市営住宅

### 住環境の整備は

#### 市長／交付金事業を活用



伊瀬知正人 議員

調査をしながら、積極的に進めていきたい。

**伊瀬知** 住宅使用料の未納者対策は。通常は

市営住宅係が行い、定期的に建築住宅課全員で集中的に戸別訪問を行い徴収を実施している。  
**伊瀬知** 牧之内団地は嵩上げをして建て替えてきかないか。  
**建築住宅課長** 牧之内団地については、27年度から実施設計に着手する考えである。嵩上げもその段階で検討したい。

**伊瀬知** 老朽化した市営住宅が数多く見られるが、バリアフリー化など住環境改善を含め、今後の整備計画について、財源を基に示せ。

**市長** 整備については、市の総合計画などに基づき国の交付金事業を活用しながら建て替え時に、屋外スロープや室内の段差解消、手摺りの設置を行っている。

**伊瀬知** 地域活性化住宅を知覧地域や顕娃地域にも要望があれば対応する考えはないか。

**市長** 希望者がいれば、条件は満たされているか



老朽化が著しい牧之内住宅

# 議会を傍聴してみませんか!

次の議会は**12月11日**開会予定

※手続き簡単 本館2階で住所・氏名を書くだけ

### 傍聴者の声

顕娃町別府

濱崎 朋美

初めて議会を傍聴しました。議題の多さに驚きました。形式的な討論で済まされていくものと想像していましたが、一つの議題に対して複数の議員が何度も質問するのを見て、当たり前ですが、ちゃんとしているのだなと思いました。

市内の様々なことが協議されるので、今の南九州市を知るために議会を傍聴することも大切だと感じました。

顕娃町郡

西 和美

今回初めて議会を傍聴しました。議会の仕組みもよく分からないままの傍聴でしたが、議員の方々が、私たち市民の声をしっかりと受け止め、議論している姿を見ることができ大変うれしく思いました。

南九州市の発展のためにも、今後も議員の方々のご活躍に期待いたします。

